

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	幼児英語実践論				
担当者氏名	アレックス M. 林				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択	開講年次・開講期	3年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門応用-1 国際社会に貢献できる人材育成 ○ 専門応用-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

正課または課外で「英語指導」を取り入れる幼稚園や保育所が増えている。幼稚園教諭・保育士を目指す学生を対象に、幼児の発達段階（特性）、認知のしかたの特性を知り、「幼児英語教授法」を実践的に学ぶことを目的とする。それぞれの英語教授法を理論的に学んだ後、実践的な模擬授業を行い相互評価することで、指導の実際を経験し、指導技術をも高める。受講者は、実践模擬授業を行うための準備に時間を割く必要がある。

《授業の到達目標》

子どもの年齢、レベルに応じた授業ができるようになる。
 実践に結び付け実際の授業、プレゼンテーションができるようになる。
 子ども英語の実践。

《成績評価の方法》

授業への参加姿勢、模擬授業や合評（相互評価）会、ならびに提出物の内容（課題をどれだけこなしているか）、期末レポート試験の得点により総合的に評価する。平常点（参加姿勢）30%提出物（期末レポート試験 含）30%実践模擬授業（相互評価 含）40%

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	Introduction	イントロダクション：幼児と英語教育（コロナ禍での授業のあり方も含めた授業紹介も行う）
2	Making a Plan	年間保育（指導）計画とはどうあるべきかを学ぶ
3	Learning a Method	教授法を学び、指導に活かす
4	Practical Teaching(1)	指導案を作成させ、実践模擬授業を実施し、相互評価をする
5	Practical Teaching(2)	前回の模擬授業の相互評価をふまえて、改善した指導案による模擬授業を実施し、再度相互評価をする。
6	Team-Teaching with ALTs	外国人教員とのTeam-teachingについて学び、指導に活かす
7	Team-Teachin Plan	Team-teachingの指導案を作成させ、実践模擬授業を実施し、相互評価をする
8	Making a new material(1)	教材・教具が英語指導に果たす役割を学び、指導に活かす
9	Making a new material(2)	各自の自作教材を使用した指導案を作成させ、実践模擬授業を実施し、相互評価をする
10	Learning a seasonal event(1)	クリスマス会という行事を中心に具体的な指導を考える
11	Learning a seasonal event(2)	クリスマス会をテーマに、文化的な視点も視野に入れた指導案による実践模擬授業と相互評価
12	Teaching an English song(1)	英語の歌を中心に具体的な実践的な指導を考える（London Bridge）
13	Teaching an English song(2)	英語の歌を中心に具体的なさらに進んだ実践的な指導を考える（Head Shoulders Knees and Toes）
14	Teaching Items	幼児英語指導者に求められる資質を確認する
15	Presentation	Presentationさせ、全体でディスカッションする

《テキスト》

なし

《参考図書》

必要に応じて参考書を紹介する。

《授業時間外学習》

- ・実践模擬授業用の指導案作成がある
- ・さらに、実践練習するので、将来来たる授業に向けてのプレゼンテーションをなんども準備、リハーサルをして講義に向かうこと。

《備考（教員経験の有無）》

イギリスの大学、大学院、ニュージーランドの大学教員経験、小中のALT講師としての経験・ラジオ子ども英語プログラム制作・講師、文科省より全国の新任ALTへの指導経験